

- 時評 試買分析で社会に貢献 全国石油協会 花輪浩一 531

- 座談会 第二期トランプ政権のエネルギー・環境政策の
内容とその評価 532

元・帝京平成大学 須藤 繁, ENEOS 総研 佐久間敬一,
武藏野大学 杉野綾子, エネルギー・金属鉱物資源機構 伊原 賢
慶應義塾大学 田中浩一郎

《特集 2024 年度受賞講演 (1) 》

- 【論文賞】屋外貯蔵半炭化バイオマスペレットの
発熱挙動と管理 出光興産 櫻井靖絵・園山 希 551

半炭化バイオマスペレットを屋外貯蔵したときの発熱現象に関して、安全利用のための温度監視および対策の重要性を示し、発熱挙動、評価方法および管理指針を解説した。

- 【論文賞】 $\text{Na}_2\text{WO}_4/\text{SiO}_2$ 触媒を用いた高压条件下における
メタン酸化カップリング 東京大学 山口和也・矢部智宏, 東京科学大学 和知慶樹 556

高压下のメタン酸化において、 $\text{Na}_2\text{WO}_4/\text{SiO}_2$ 触媒表面の発熱反応を活用することで、C2 および C3 化合物を低温で効率的に生成できることを見いだし、高い選択性と安定性を実証した。

- 【奨励賞】リンカー部位の芳香族ドメインサイズに着目した
金属有機構造体吸着剤の設計 東北大学 藪下瑞帆 561

金属有機構造体のリンカー部位の芳香族ドメインサイズを変えることで、ゲスト分子との相互作用を制御できる。実例として、単糖類が共存する水溶液から選択的に芳香族化合物を吸着・分離できることを概説した。

- カーボンニュートラル実現に貢献する分析技術
..... 東レリサーチセンター 村岡正義 567

カーボンニュートラルに向けた研究開発では化学分析や機器測定が重要な役割を果たす。触媒評価に有用な高压 *in situ* DRIFT や TR-GC/MS を用い、FT 合成反応を分析評価した事例を紹介した。

PETROTECH SEP. 2025 VOL.48 NO.9

本誌の内容・企画に関してご意見・ご要望を E-mail (book@sekiyu-gakkai.or.jp) でお寄せください。

タイのバイオマスを利用したガス化・FT 合成による
合成燃料製造のためのガス化実証試験

カーボンフロンティア機構 半田雅人……573

タイ産バイオマス等の有機廃棄物を原料とした、ガス化・FT 合成技術を利用した合成燃料製造技術を、タイのベンチ設備で実証した。JCOAL が担当した CaO を利用したタール改質技術開発とガス化実証試験を中心に紹介した。

メタンの排出対策と利用技術（第7回）

プラントオフガスメタンの有効利用
—酸化カップリングプロセスを中心として—

東洋エンジニアリング 滝澤正規……585

エチレンプラントからのオフガスメタンを付加価値の高い化成品に転換する技術を紹介した。特に、酸化カップリング (OCM) プロセスの有用性について述べた。

石油・石油化学業界で身に付く・役立つオススメ資格（第3回）

化学工学会における継続研さん支援と認定資格

化学工学会 長澤英治……590

化学工学会が資格制度を設けた背景にある人材育成の考え方と施策、具体的には化学技術者の生涯にわたる継続研さん支援の内容について述べ、その継続研さんの“証し”として取得できる認定資格について紹介した。

目次裏統計	世界の石油製品需要構成の推移	目次裏
海外行ってみた	米国（西海岸）、イラン（イスファハン）	550
私事白書	金管楽器と科学	旭化成 藤野智司 566
讃嘆石油史！	耐える	沙外白雲 572
ふるさと自慢	群馬県（利根郡川場村）、栃木県（益子町）	584
JPIJS だより	第35回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会参加報告	大分大学 内梨凌真 596
Journal of the Japan Petroleum Institute 第68巻第5号掲載論文	597	
学会の窓	600	
会告	卷末	